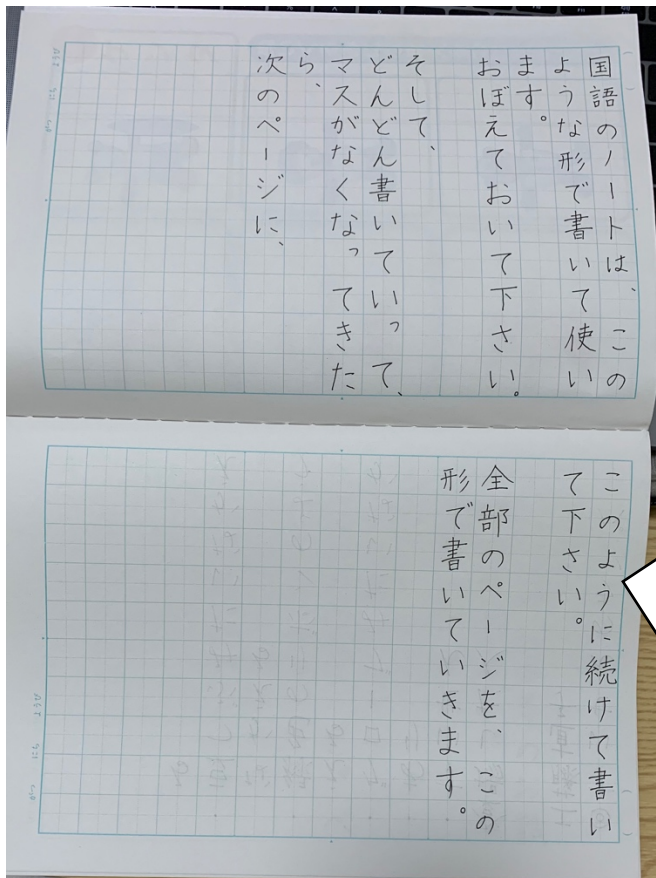


3年生 国語

第2回 5月12日

学習の進め方

- 1 教科書とノートを用意する。
- 2 「進め方ワーク」を読みながら、学習を進めていく。
- 3 ノートは写真のように、使っていく。



ノートは、「18マス」
をオススメしていますが、

「あまり売っていない。」

というお声を聞きます。
その場合は、15マスな
どに変更していただいて
構いません。

※画像は15マスです。

国語第2回 進め方ワーク

1 今から第2回国語の学習をはじめます。よろしくお願いします。

2 前回の学習の「思い出しタイム」をはじめます。

- ①「すいせんのラッパ」や「スイミー」や「サラダでげんき」のような文章は、なんていう名前の文章だったでしょう？

漢字で2文字です。「○○」

答えは、「物語」でしたね。

- ②物語の中で「しゃべってる人」のことをなんというでしょう？

人間以外もしゃべります。

答えは、「人物」でしたね。

3 では、今日の学習をはじめます。今日も「すいせんのラッパ」の続きを学習します。次の文を見てみましょう。

「はらへった。
はらへった。
はらへった。
ぴよっこん・ぽこ。
ぴよっこん・ぽこ。
ぴよっこん・ぽこ。
と、林の方へとんでいきました。」

では、読みましょう。1,2,せえの!

ん? あれ、なんだか変だな?

みなさん、気づきましたか? これは、「すいせんのラッパ」の文章のどこかの一部ですが、少し「へん」なところがあります。

さあ、教科書を見ながら、どこがへんなのかを確認してみよう。

「はらへった。
はらへった。
はらへった。
どっすん・ぽこ。
どっすん・ぽこ。
どっすん・ぽこ。」
と、林の方へとんでい
きました。

へんなところは、

「ぴょっこん」→「どっすん」

でしたね。

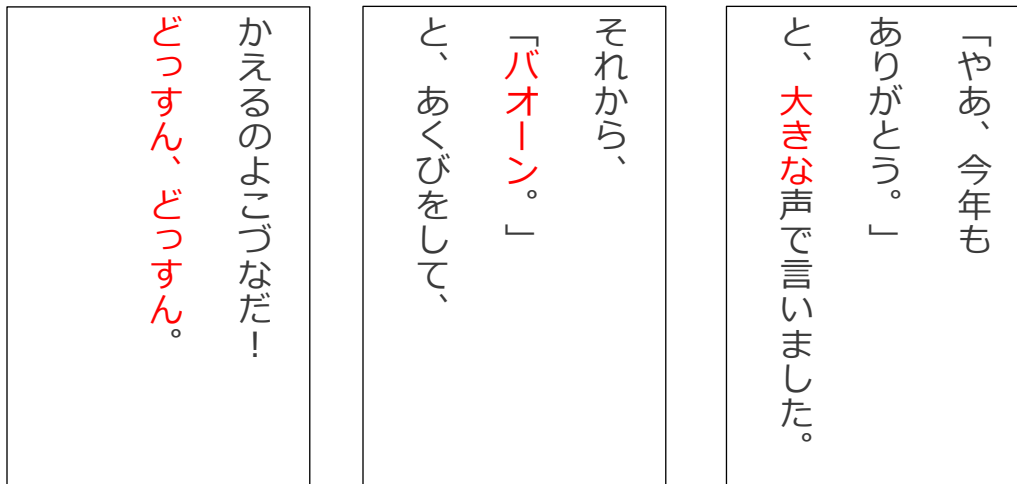
これと同じように、次も、「へん」なところ探しをやってみましょう。

かえるのよこづなだ！ ぴょっこん、ぴょっこん。	それから、 「フアーア。」 と、あくびをして、	「やあ、今年も ありがとう。」 と、小さな声で言いました。
----------------------------	-------------------------------	-------------------------------------

それぞれ、1つずつ、「へん」なところがあります。見つけましょう。

教科書を見ながら探していいですよ。

正解は、



これでした。見つけられたかな？

でもね、先生、思うんだけど、

「かえる」なんだから、「どっすん」じゃなくて、「ぴょっこん」の方がいいんじゃない？

それに、あくびだって、「バオーン」じゃなくて「ファーア」の方があくびっぽいよ？

先生！それじゃダメだよ！

これは、かえるだけど「グローブみたい」な大きいかえるだよ！

かえるのおすもうさんみたいに大きいかえるなんだから、

「ぴょっこん」だったら、はくりよくが出ないよ！よこづな感が出ない！

なるほど、そういうことか、

作者の工藤さんは、「グローブみたいに大きいかえる」「かえるのおすもうさんみたいに大きいかえる」という人物に

に**ぴったりの文の表現**を考えていたんだね。

確かに、「バオーン」ってあくびだと、大きな人物のあくびに感じるなあ。

それに、「小さな」声より「大きな」声の方が、「よこづな感」が出るね！

4 今日の学習はここまで。

**今日は、人物にぴったり合う文の表現を、作者は工夫している
ってことを学習したよ。**

次回は、このことをもっと詳しく学習していくね。

今日はノートには何も書きません。

5 今回の宿題

- ① 「すいせんのラッパ」を全部読む。**

それでは、第2回国語の学習を終わります。

ありがとうございました。